

ドラレコに 車載用 リヤカメラが 備え付け

リアカメラの機能は
もちろんそのまま！

最近ニュースでも話題になつたあたり運転。読者諸氏の中にも怖い思いをした人がいる

と思うが、従来の一般的なドラレコは前方のみの常時録画。後方からのあおりの証拠を残すことができないのだ。

そんなあたり運転対策として、リアカメラを追加したダブル録画や360度記録できる

全周カメラを装着したドラレコなどが最近登場しているが、比較的高価で既にドラレコを持つている人には余計な出費となつてしまふ。

そこで辰巳屋興業の開発スタッフが目をつけたのが、既にクルマに装着されているリアカメラ。純正ナビ装着車ならばほぼ間違いなく標準装備されており、市販ナビでも装着している人が多いはず。

「リアビューカメラ・レコーダー SR-SD01/02」は、既存のリアカメラの配線に割り込みま



ほとんどのナビに対応できる

2モデルをラインアップ



辰巳屋興業
**リアビューカメラ・
レコーダー**
SR-SD01/SR-SD02
価格：オープン
(実勢予想価格：各1万3000円前後)

装着済みのリアカメラを活用して後方映像を常時録画できるシステム。エンジンスタートで自動的に録画が開始されるほか、付属スイッチによる上書き錦糸のマニュアル録画も可能。キットには8GB MicroSDカードとドラレコ搭載ステッカーも付属。トヨタ・ダイハツ車などに対応する4ビンタイプの「SD01」と、汎用RCA端子の「SD02」の2モデル。

**超コンパクトな本体で
取り付けもいたつて簡単**

レコーダー本体は縦横
62×46mmという手の
ひらにのるコンパクトさ。
設定などは基本的に不
要で、中央下のボタンで
SDカードのフォーマッ
トと時間設定ぐらい。



残しておきたいシーンで付属スイッチを押すと、押した前後の計3ファイルを上書き禁止で録画。録画時間はSDカードの容量によって異なる(1ファイルに付き1~3分)

リアカメラは純正でも後付けでも対応でき、フロントカメラやサイドビューカメラにも装着可能。ただし記録解像度や画質はカメラに依存する。

オプションの『GPSセンサー』(実勢予想価格:4200円前後)を装着すれば、動画データに位置情報を追加できるほか、時刻も自動修正。



夜間一般走行

2017/11/20 19:54:26
N 35°43'15.4" E 139°51'16.9"

装着されているリアカメラの取り付け位置や画角によって、見え方は大きく変わる。地面が多くなるのは致し方ないところ。

夜間の画質も、やはりカメラの性能に依存する。改めて取り付けるならHDR対応など夜間に強いセンサーをオススメしたい。

るだけでなく、内蔵時計の誤差修正も自動で行ってくれる。ラインアップはトヨタダイハツ車など数多くの車種に採用されている、映像端子が4ピンのタイプの『SD01』と、市販テレビなどに多く採用されている汎用RCAタイプの『SD02』の2モデル。より安心できるカーライフを約束する、安全アイテムなのだ。

されることで、後方映像を常時録画できるという画期的なニューアイテム。撮影できる範囲やカメラや液晶モニターがない分価格も低く抑えられることに成功。既に前方録画のみのドラレコを装着しているクルマにも無駄なく取り付けられるのだ。取り付け作業もナビ本体から車のカメラ映像入力端子に割り込みさせて電源を確保するだけ。面倒なリアカメラの取り付けや配線作業は一切必要なし。電装D.I.Yの経験がある人なら1時間もかからず装着できるはずだ。もちろんリアカメラとしての機能はそのままで、バッケギヤに入れれば、従来通りの映像がモニター画面に表示される。

せることで、後方映像を常時録画できるという画期的なニュー